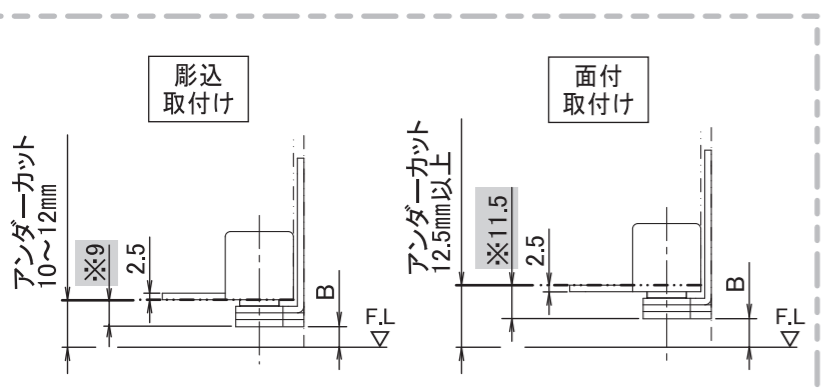
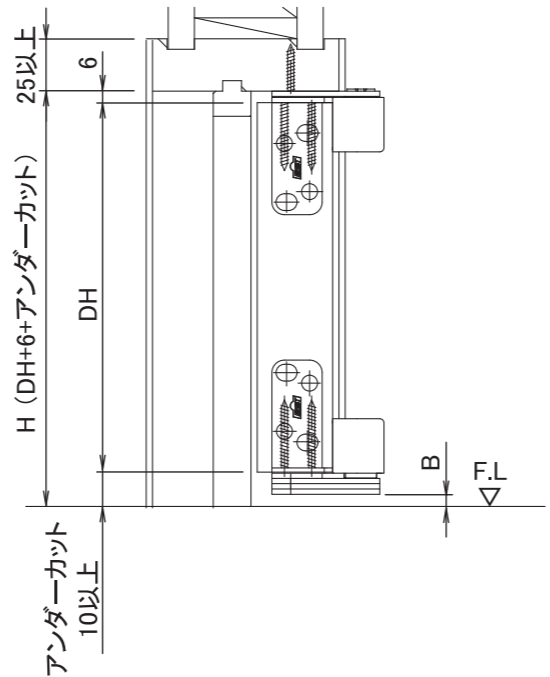
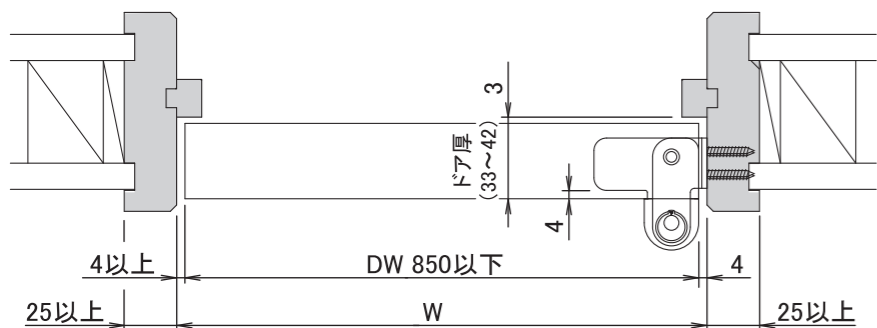


納まり図



■B寸法算出方法 「アンダーカット寸法」 ※ mm

アンダーカット	10~12mm	12.5mm以上
軸ユニット取付け	彫り込み	面付け
※	9	11.5

■寸法表A (mm)

扉厚	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
A寸法	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

◆こんなときは…

- ・ドアの戸先側が縦枠に当たる
- ・ドアの戸先側の隙間が大きい
- ・ドアが枠戸当りに当たり、閉じにくい
- ・鍵（ラッチ）が掛かりにくい

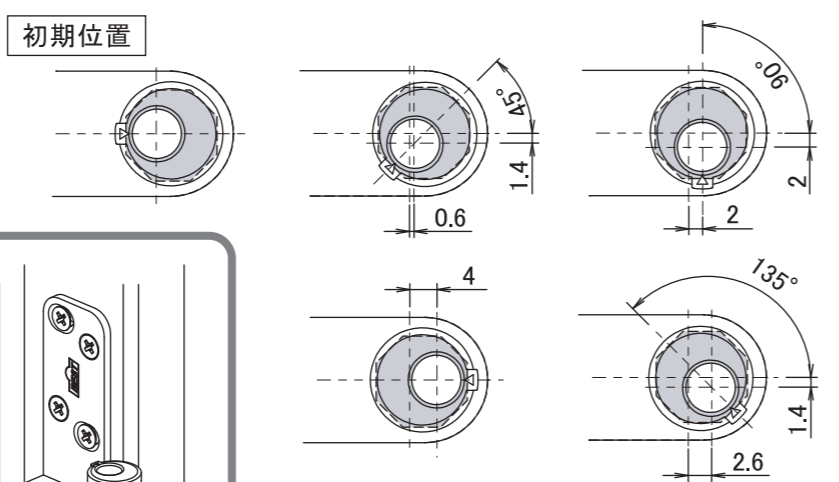


納まり図の寸法と合っているかを確認し、左右・前後の調整を行ってください。

裏面の「ドアを外す場合は…」の手順でドアを外してください。

上下枠金物の軸受けを外し、穴位置を変更して嵌めてください。

軸受け設定 (※左勝手は逆に置き換えてください)



※吊元側には寄せないでください。

BEST No.190WD **ピンポイントヒンジ (枠付タイプ)**

取付説明書

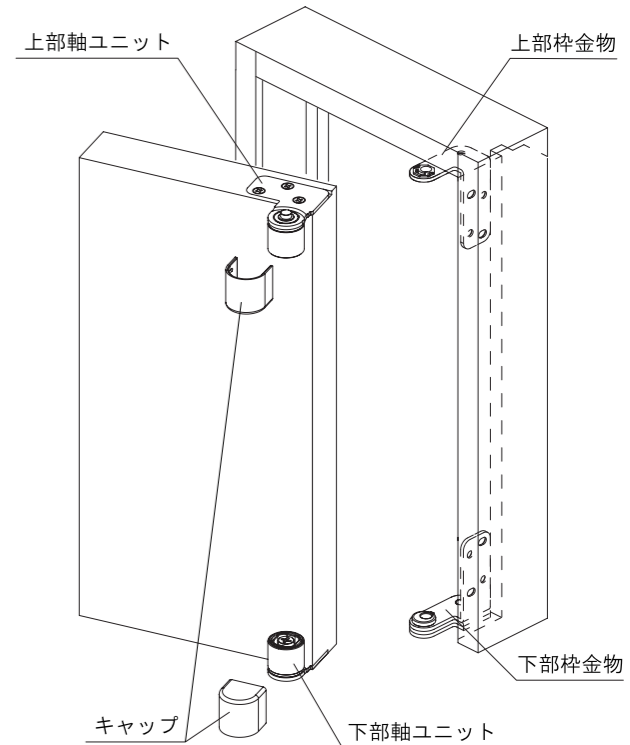
この度は、本品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用(取付)に際しましては、本書をよくお読みの上、正しくご使用(取付)くださいますようお願いいたします。
誤った使用(取付)をされますと、思わぬけがをする恐れがありますので本書説明、注意事項をお守りくださいますようお願いいたします。

部品構成 ※本取付説明書は右勝手時の説明です。左勝手の場合は左右置き換えてください。

①上部枠金物 ×1	②上部軸ユニット ×1	③キャップ ×2	④枠金物取付ねじ ×9 ⊕皿タッピンねじ 4×25(D=7)	⑤軸ユニット取付ねじ ×6 ⊕皿タッピンねじ 4×35(D=7)
⑥下部枠金物 ×1	⑦下部軸ユニット ×1			

仕様範囲 ※中央重心ドア条件

- ・ドア高寸法 2200mm 以下
- ・ドア幅寸法 850mm 以下
- ・ドア厚寸法 33 ~ 42mm
- ・ドア重量 30Kg 以下
- ・枠見付 25mm 以上
- ・アンダーカット 10mm 以上
※10 ~ 12mm の場合、扉下部を彫り込む



⚠ 取付け時の注意事項

- ・仕様範囲内である事を確認してください。
- ・本製品は、一般住宅・マンションなどの住宅専用であり、使用頻度の多い公共施設や室外では使用しないでください。
- ・ドアクローザーとの併用はできません。

⚠ 金物の保守・点検

- ・金物の表面に汚れが付かないよう、定期的に掃除してください。基本的には、柔らかい乾いた布で軽く乾拭きしてください。
- ・汚れが落ちにくい場合は、布に少量の中性洗剤を浸し汚れを落とし、その後、水に浸した布で洗剤を除去した後、乾いた布で軽く拭いてください。この場合中性洗剤以外の洗剤や薬品は使用しないでください。
- ・取付ねじに緩みが生じた場合は、ねじの締付けを行ってください。緩んだまま使用していると破損の原因にもなります。

⚠ 安全上のご注意

- ・製品は必ず本取付説明書の示す用途以外の使用はしないでください。故障やケガの原因になりますのでご注意ください。
- ・部品の隙間に奥深く指や手を入れたりしないでください。思わぬケガをすることがあります。
- ・お客様のお取り扱いの不注意、または不適切な取付けのため生じた不具合・故障の場合、責任を負いかねます。
- ・本取付説明書は、施工またはご使用前に必ずお読みください。
- ・取付部の強度を確認して取付けてください。

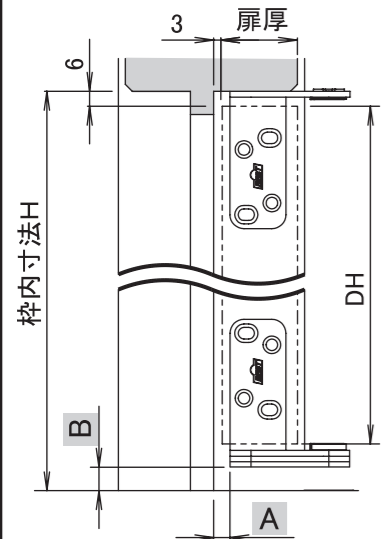
※本説明書は必ず施主様へお渡し下さい。
製品改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承下さい。

BEST 株式会社ベスト
東京都千代田区神田紺屋町41
URL: http://www.best-x.co.jp

施工ガイド

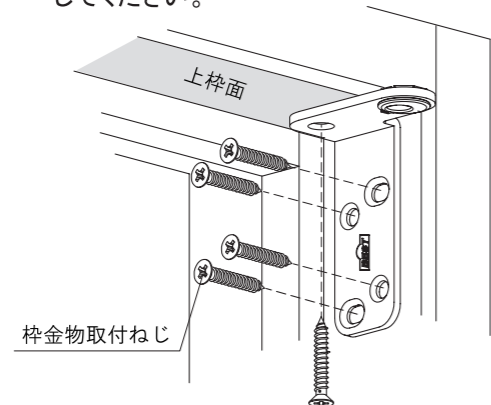
1. 枠金物の取付け

下図の寸法に合わせ、
枠金物を取付けてください。



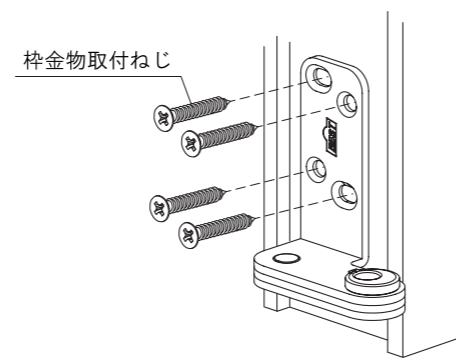
上部

枠金物の上面と上枠面を当て、
長穴（2箇所）で仮止めしてください。
位置出し後に5箇所を本締め
してください。



下部

下記B寸法を算出し、正しい位置に長穴
（2箇所）を仮止めしてください。
位置出し後に4箇所を本締めしてください。



■寸法表A(mm)

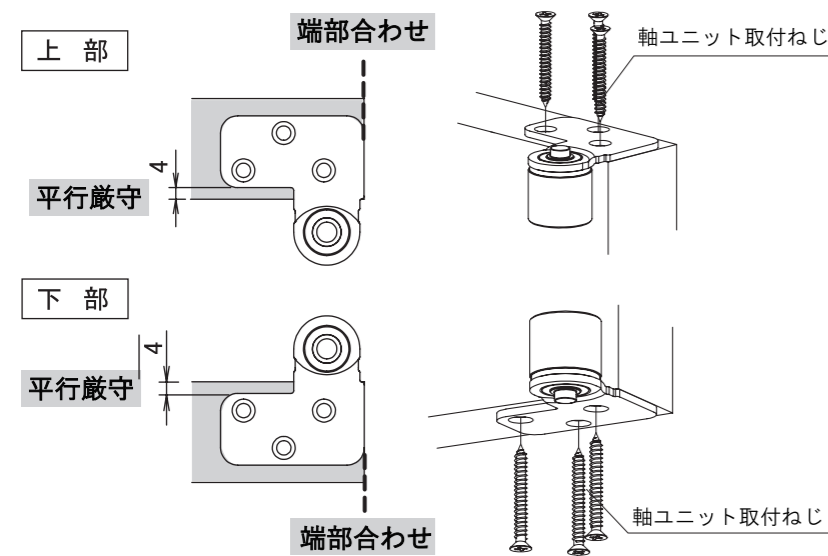
扉厚	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42
A寸法	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16

■B寸法算出方法 「アンダーカット寸法」※mm

アンダーカット	10~12mm	12.5mm以上
軸ユニット取付け	彫り込み	面付け
※	9	11.5

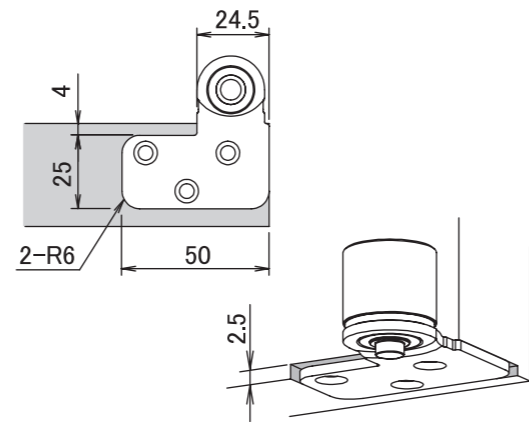
2. 軸ユニットの取付け

軸ユニットを下図寸法に合わせ、
ドアに取付けてください。



■アンダーカット 10 ~ 12 mm の場合

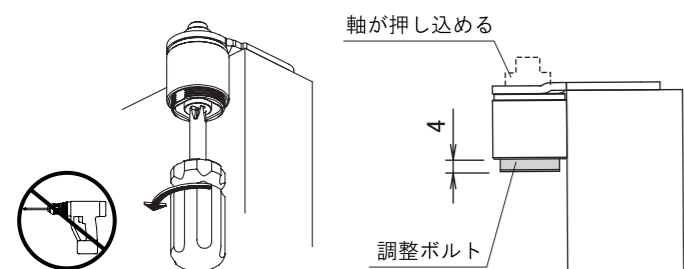
下部軸ユニットとドアが面一になる様に 2.5 mm
彫り込んで取付けてください。



3. ドアの取付け

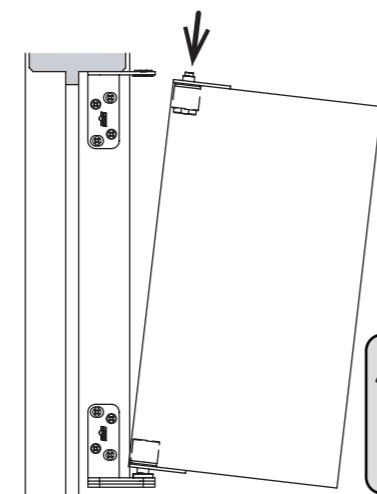
上部軸ユニットの軸が完全に押し込めるように調整ボルトを
4 mm程度突出するまで緩める方向に回してください。

※緩め過ぎると部品が外れる恐れがあります。



▲ 注意事項
電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。
部品が破損する恐れがあります。

下部軸を下部枠金物穴に入れ、上部の軸を押し込み
ながら上部枠金物穴に軸を入れてください。

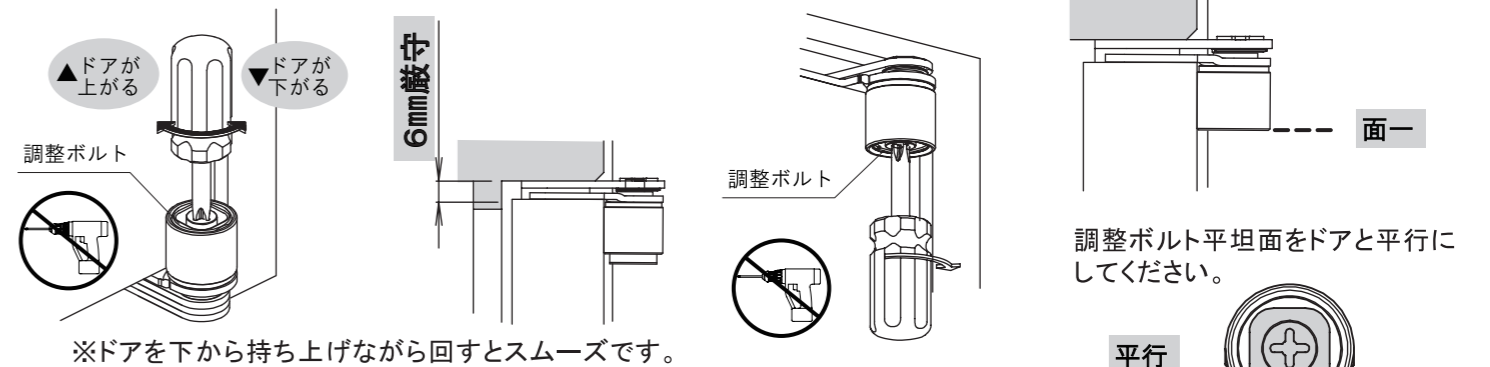


▲ 注意事項
軸を枠金物穴に確実に
嵌めてください。ドアが脱落
する恐れがあります。

4. ドアの固定

① 下部軸ユニットの調整ボルトを回し、
ドアと上枠の隙間を 6mm にしてください。

② 上部軸ユニットの調整ボルトを締め込み、
4 mm突出させた調整ボルトを面一になるまで戻してください。

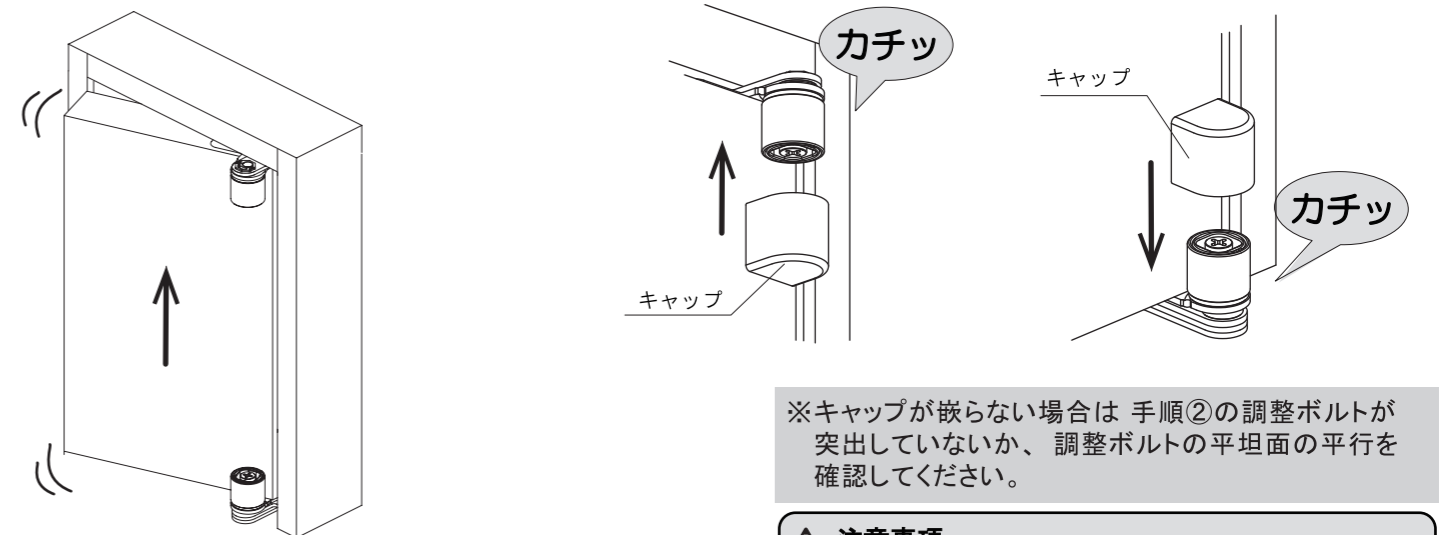


※ドアを下から持ち上げながら回すとスムーズです。

▲ 注意事項
電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。
部品が破損したり変形し、適切に作動しない恐れがあります。

③ ドアを持ち上げてドアが外れないか
確認してください。

④ キャップを軸ユニットに「カチッ」音がするまで差し込んでください。



※キャップが嵌らない場合は 手順②の調整ボルトが
突出していないか、調整ボルトの平坦面の平行を
確認してください。

▲ 注意事項
キャップは正確に嵌めてください。
調整ボルトが緩み、ドアが脱落する恐れがあります。

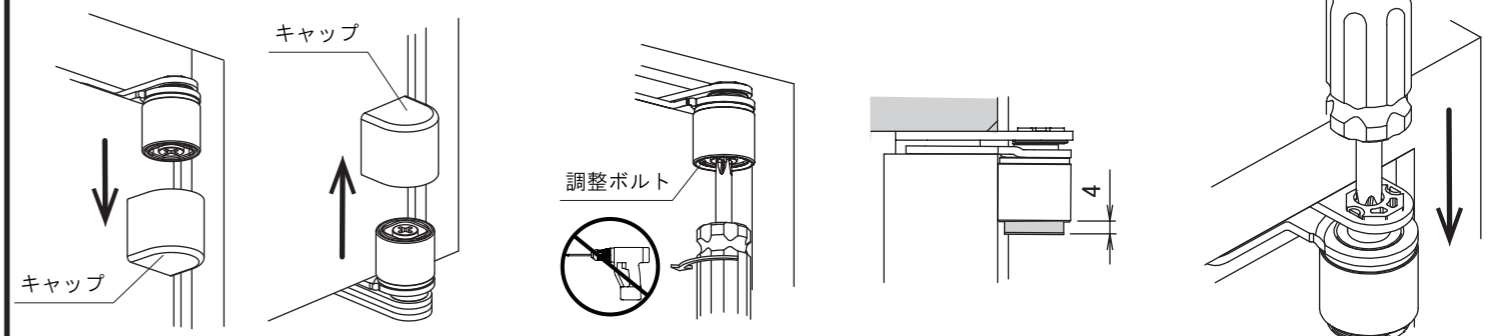
■ドアを外す場合は…

上下のキャップを垂直方向に引き
抜き、外してください。

上部軸ユニットの調整ボルトを 4 mm程度突出
するまで緩める方向に回してください。

軸受け穴の上から軸を押し込んで
ドアを外してください。

※緩め過ぎると部品が外れる恐れがあります。



▲ 注意事項
電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。
部品が破損する恐れがあります。

▲ 注意事項
周囲の安全を確認した上で行ってください。
再度取付ける場合は手順に従い、正しく取付けてください。